

2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月13日

上場会社名 株式会社 ニッチツ 上場取引所 東

コード番号 7021 URL http://www.nitchitsu.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松原 祐生

問合せ先責任者(役職名)(保護な歴史) である 管理本部長兼 (氏名) 州薙 望 TEL 03-5561-6200

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 無 決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	J益	経常和	J益	親会社株主に 四半期紅	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	7,160	17.8	198	13.0	165	11.8	236	169.4
2024年3月期第3四半期	6,079	3.2	228		187	313.1	87	

(注)包括利益 2025年3月期第3四半期 442百万円 (26.0%) 2024年3月期第3四半期 351百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2025年3月期第3四半期	119.93	
2024年3月期第3四半期	42.46	

(2) 連結財政状態

()				
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2025年3月期第3四半期	15,812	11,100	70.2	5,649.59
2024年3月期	15,356	10,732	69.9	5,441.73

(参考)自己資本 2025年3月期第3四半期 11,100百万円 2024年3月期 10,732百万円

2. 配当の状況

			年間配当金		
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭
2024年3月期		15.00		15.00	30.00
2025年3月期		15.00			
2025年3月期(予想)				20.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年 3月期の連結業績予想(2024年 4月 1日~2025年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

									7) (10 (V) 10 1 M) - 1 M - 1
	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主I 当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,100	9.8	290	11.1	210	15.6	250	1.0	127.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	2,130,000 株	2024年3月期	2,130,000 株
2025年3月期3Q	165,180 株	2024年3月期	157,802 株
2025年3月期3Q	1,969,650 株	2024年3月期3Q	2,064,701 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の事項につきましては、添付資料の2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1.	. 経営成績等の概況	2
	(1) 当四半期の経営成績の概況	2
	(2) 当四半期の財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1) 四半期連結貸借対照表	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間	5
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間	6
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
	(会計方針の変更に関する注記)	7
	(セグメント情報等の注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
	(継続企業の前提に関する注記)	9
	(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国を中心に堅調に推移する一方で、中国経済の成長鈍化や米国新政権の動向等、先行きは不透明な状況にあります。日本経済は所得環境が改善する下で、個人消費・設備投資の持ち直しの動きから緩やかな回復が続くことが期待されます。

当社グループを取り巻く事業環境については、機械関連事業の舶用機器部門では国内造船所の受注および手持工事量が引き続き高水準で推移しており、堅調な需要が継続しています。産業機器部門では水力発電、製鉄関連等の需要が継続しています。資源関連事業については、産業機器および自動車向け半導体需要が軟調に推移しており封止材等の需要回復が遅れております。オフィス賃貸については、都内における平均空室率は低下基調にあり、賃料は上昇基調にあります。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,160百万円(前年同期比17.8%増)、営業利益は198百万円(同13.0%減)、経常利益は165百万円(同11.8%減)、政策保有株式売却に係る投資有価証券売却益130百万円を特別利益に計上したこと等から、親会社株主に帰属する四半期純利益は236百万円(同169.4%増)となりました。

事業分野別の概況は次のとおりであります。

①機械関連事業

舶用機器部門は、製造製品の絞り込みと、同型連続生産によって生産性が向上、採算改善が進みました。産業機械部門は、水力発電関連が引き続き堅調であったことに加え、火力発電所定期修繕工事で売上を計上しました。

この結果、機械関連事業全体では、売上高は4,668百万円(前年同期比19.5%増)、営業利益は169百万円(同80.5%増)となりました。

②資源関連事業

ハイシリカ (精製珪石粉等) 部門は、低調な半導体市場が継続するなか半導体封止材関連の売上が減少したものの、その他製品の増収でカバーし、全体の売上高は前年同期並みとなりました。一方、半導体関連向けガラス原料の売上減、および原料費の上昇や、設備投資・修繕に係る費用増等により採算が悪化しました。

この結果、資源関連事業全体では、売上高は1,557百万円(前年同期比1.4%減)、営業損失は31百万円(前年同期は89百万円の営業利益)となりました。

③不動産関連事業

賃貸ビルの稼働状況が順調に推移した一方、メンテナンス工事の前倒し実施等により、売上高は105百万円(前年同期比0.3%増)、営業利益は27百万円(同27.1%減)となりました。

④素材関連事業

耐熱塗料部門は、国内販売・輸出とも順調に売上が推移しました。ライナテックス(高純度天然ゴム)関連部門は、積極的に受注積み上げを図った結果、増収となりました。

この結果、素材関連事業全体では、売上高は830百万円(前年同期比69.7%増)、営業利益は29百万円(同544.1%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、15,812百万円と、前連結会計年度末比455百万円増加しました。これは、現金及び預金が335百万円減少したものの、有形固定資産が531百万円、投資有価証券が286百万円、増加したことなどによるものであります。

負債合計は4,711百万円となり、前連結会計年度末比87百万円増加しました。これは、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債の増加などによるものであります。

純資産合計は11,100百万円となり、前連結会計年度末比368百万円増加いたしました。これは、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は70.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年8月9日に公表いたしました内容を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)
当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
2, 377, 667
2, 167, 597
652, 922

	(2024年3月31日)	(2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 712, 696	2, 377, 667
受取手形、売掛金及び契約資産	1, 950, 624	2, 167, 597
電子記録債権	749, 202	652, 922
商品及び製品	230, 642	215, 215
仕掛品	1, 086, 140	1, 229, 511
原材料及び貯蔵品	457, 068	428, 277
その他	538, 215	312, 738
貸倒引当金	△305	△303
流動資産合計	7, 724, 284	7, 383, 626
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1, 528, 699	2, 053, 794
機械装置及び運搬具(純額)	1, 198, 055	1, 179, 836
土地	2, 302, 680	2, 302, 680
その他(純額)	310, 706	335, 785
有形固定資産合計	5, 340, 142	5, 872, 097
無形固定資産	76, 356	52, 629
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 127, 953	2, 414, 836
その他	89, 636	90, 596
貸倒引当金	△1, 582	△1,682
投資その他の資産合計	2, 216, 008	2, 503, 750
固定資産合計	7, 632, 506	8, 428, 477
資産合計	15, 356, 791	15, 812, 103

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	644, 881	659, 942
短期借入金	1, 126, 800	1, 206, 400
未払法人税等	19, 417	24, 678
賞与引当金	81, 963	23, 797
受注損失引当金	59, 121	36, 780
環境安全対策引当金	1, 475	4, 714
その他	1, 038, 574	1, 004, 535
流動負債合計	2, 972, 232	2, 960, 848
固定負債		
長期借入金	92, 200	60,000
役員退職慰労引当金	13, 440	15, 150
役員株式給付引当金	39, 899	55, 157
環境安全対策引当金	4, 372	-
退職給付に係る負債	622, 140	645, 642
資産除去債務	44, 407	44, 500
その他	835, 923	930, 374
固定負債合計	1, 652, 382	1, 750, 824
負債合計	4, 624, 615	4, 711, 672
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 100, 000	1, 100, 000
資本剰余金	811, 257	811, 257
利益剰余金	8, 275, 515	8, 447, 863
自己株式	△276, 712	△287, 223
株主資本合計	9, 910, 060	10, 071, 897
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	835, 486	1, 031, 730
繰延ヘッジ損益		4, 872
退職給付に係る調整累計額	$\triangle 13,370$	△8, 070
その他の包括利益累計額合計	822, 115	1, 028, 533
純資産合計	10, 732, 175	11, 100, 430
負債純資産合計	15, 356, 791	15, 812, 103

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

		(単位・1円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	6, 079, 868	7, 160, 717
売上原価	5, 175, 762	6, 255, 683
売上総利益	904, 105	905, 033
販売費及び一般管理費	675, 878	706, 432
営業利益	228, 227	198, 600
営業外収益		
受取利息	248	459
受取配当金	51, 538	62, 699
その他	39, 160	33, 572
営業外収益合計	90, 948	96, 731
営業外費用		
支払利息	6, 578	9,070
休廃止鉱山管理費	104, 216	101, 393
その他	20, 871	19, 486
営業外費用合計	131, 666	129, 950
経常利益	187, 509	165, 381
特別利益		
固定資産売却益	31, 939	7, 343
投資有価証券売却益	-	130, 050
債務免除益	26, 519	_
特別利益合計	58, 458	137, 393
特別損失		
固定資産処分損	130, 752	22, 808
投資有価証券評価損	300	100
特別損失合計	131, 052	22, 908
税金等調整前四半期純利益	114, 915	279, 867
法人税、住民税及び事業税	8, 294	40, 254
法人税等調整額	18, 956	3, 399
法人税等合計	27, 250	43, 654
四半期純利益	87, 665	236, 212
親会社株主に帰属する四半期純利益	87, 665	236, 212

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

		(+
	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	87, 665	236, 212
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	258, 826	196, 244
繰延ヘッジ損益	△519	4,872
退職給付に係る調整額	5, 229	5, 300
その他の包括利益合計	263, 536	206, 417
四半期包括利益	351, 201	442, 629
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	351, 201	442, 629
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		幸	調整額	四半期連結 損益計算書			
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連 事業	=	· 調整額 (注) 1	計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	3, 906, 623	1, 579, 386	104, 826	489, 031	6, 079, 868	_	6, 079, 868
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17, 916	_	_	6, 930	24, 847	△24, 847	_
± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ±	3, 924, 540	1, 579, 386	104, 826	495, 961	6, 104, 715	△24, 847	6, 079, 868
セグメント利益	93, 961	89, 994	37, 189	4, 573	225, 720	2, 507	228, 227

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去6,046千円、全社費用 \triangle 3,539千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		幸	調整額	四半期連結 損益計算書			
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連 事業	=	神雀領 (注) 1	計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	4, 668, 035	1, 557, 503	105, 122	830, 056	7, 160, 717	_	7, 160, 717
セグメント間の内部 売上高又は振替高	98, 809	_	_	1, 854	100, 663	△100, 663	_
計	4, 766, 844	1, 557, 503	105, 122	831, 910	7, 261, 380	△100, 663	7, 160, 717
セグメント利益又は損 失(△)	169, 565	△31, 674	27, 125	29, 457	194, 473	4, 127	198, 600

- (注) 1. セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額は、セグメント間取引消去7,199千円、全社費用 \triangle 3,072千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結 累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

> 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

減価償却費 349,557千円 362,352千円